



《報道資料》

プレスリリース
2009年7月28日

ブロードコム、2009年第2四半期の業績を発表

有線および無線通信向け半導体の世界的なリーダー企業であるブロードコム・コーポレーション（本社：米国カリフォルニア州アーバイン、Nasdaq：BRCM）は7月23日（米国時間）、2009年6月30日を末日とする第2四半期の業績（未監査）を発表しました。

2009年第2四半期の純収入は10億4,000万ドルで、2009年第1四半期の8億5,340万ドルに対して21.9パーセント増加し、前年同期の12億100万ドルに対しては13.4パーセント減少しました。米国の一般会計基準（GAAP）に基づいて算出された当四半期の純利益は、1,340万ドル（希釈後1株当たり3セント）でした。これに対し、2009年第1四半期は、GAAP純損失が9,190万ドル（基本・希釈後1株当たり19セント）、2008年第2四半期は、GAAP純利益が1億3,480万ドル（希釈後1株当たり25セント）でした。

ブロードコムはクアルコム社と、2005年に始まった特許訴訟に関して2009年4月26日付で和解しました。複数年にわたる特許契約を締結し、クアルコム社は当契約に基づき、4年間で8億9,120万ドルをブロードコムに支払います。ブロードコムはこの契約に関連して、2009年6月30日末日四半期に、和解収益6,530万ドルとライセンス収入6,730万ドルを計上しました。

以前の発表どおり、ブロードコムは、理数系教育及び地域社会奉仕活動を目的としたBroadcom Foundation（英語ウェブサイト：www.broadcomfoundation.com）の設立に関連して、2009年6月30日末日第2四半期に、5,000万ドルを計上しました。

2009年6月30日末日半期の純収入は18億9,300万ドルで、前年同期の22億3,300万ドルから15.2パーセント減少しました。GAAPに基づいて算出された2009年6月30日末日半期の純損失は、7,850万ドル（基本・希釈後1株当たり16セント）でした。これに対し、前年同期のGAAP純利益は2億910万ドル（希釈後1株当たり39セント）でした。



ブロードコムは、世界有数のファブレス半導体企業で、2008年度の年間売上は46億6,000万ドルを計上し、3,300以上の米国特許、1,300以上の外国特許を保有、さらに7,500以上の特許を出願中で、音声、ビデオ、データの有線と無線両方での伝送をサポートする広範なIPポートフォリオを擁しています。

ブロードコムの社長兼最高経営責任者（CEO）、スコット・A・マクレガー（Scott A. McGregor）は、「世界的な経済不安が続いているにもかかわらず、ブロードコムの今期の業績が上がったのは、安定した受注の回復と消費者の購買意欲が高まったためです。ブロードコムは今期、4月の製品収入が上限近く達したこともあり、結果的に堅調な収入増を達成することができました。堅実な財政運営に取り組んだ結果、研究開発費、販売費、一般管理費の増加が、再び、2009年第1四半期の予想よりも下回ったことに満足しています。また、営業活動によるキャッシュフローも堅調で、3億2,500万ドルを超えました。2009年における営業戦略としては引き続き、シェアの獲得と営業活動による四半期キャッシュフローのプラスの創出に注力していきます。消費者動向をよれば、購買意欲の向上や休暇シーズンの到来に伴い、ターゲットとするモバイルおよびワイヤレス分野のエンドマーケットの収入がわずかながら増加することが見込まれます。幅広い収入増を達成できるものと期待しています」と述べています。

ブロードコムについて

Broadcom Corporation（ブロードコム・コーポレーション）は、有線およびワイヤレス通信向け半導体分野の主要な技術革新企業で、世界的なリーダー企業です。ブロードコムの製品により、家庭、会社、およびモバイル環境における音声、ビデオ、データ、マルチメディア機能の提供が可能になります。ブロードコムは、コンピュータ、ネットワーク機器、デジタル・エンターテインメント、ブロードバンド・アクセス製品、モバイル・デバイスのメーカーに、業界で最も広範な最先端システム・オン・チップ（SOC）およびソフトウェア・ソリューションを提供しています。これらのソリューションは、ブロードコムのミッションである“Connecting everything®”を支えています。

ブロードコムは、世界有数のファブレス半導体企業で、2008年度の年間売上は46億6,000万ドルを計上し、3,300以上の米国特許、1,300以上の外国特許を保有、さらに7,500以上の特許を出願中で、音声、ビデオ、データの有線と無線両方での伝送をサポートする広範なIPポートフォリオを擁しています。

フォーチュン500（Fortune 500）に名を連ねるブロードコムは、米国カリフォルニア州アーバインに本社を置き、北米、アジア、および欧州に拠点および研究施設を構えています。詳細情報は、www.broadcom.comに掲載されています。

*Broadcom®, pulse ロゴ、Connecting everything®, およびConnecting everything のロゴは、米国、EU、



およびその他の国におけるBroadcom Corporation および（または）同社の関連組織の商標です。
Bluetooth®は Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、Wi-Fi®はWi-Fi Alliance の商標です。記載されているその他の全ての商標は、各所有企業に帰属します。

◆ 本件に関するお問い合わせ先 ◆

ブロードコムジャパン株式会社
カントリーマネージャー 小林 昭二
Tel: 03-5539-3100 / Fax: 03-5539-3101

◆ 報道関係のお問い合わせ先 ◆

共同PR株式会社
ブロードコム広報担当：
上瀧 / 福島 / 酒井
TEL : 03-3571-5302 FAX : 03-3571-5259
Email: strategic-pr@kyodo-pr.co.jp